

No. 25

昭和37年5月1日 発行

発行 千葉県長生郡長南町役場
印刷 茂原市町保 遠山印制 K, K

五月は子どもの月です

子供の幸せをみんなで守りましょう



児童は人として尊ばれる

児童は社会の一員として重ぜられる

児童はよい環境のなかで育てられる

母に感謝する
カーネーション
(五月十三日は
万国母の日)戸毎に
赤十字
社員に

日本赤十字は赤十字に関する諸条約並びに諸原則の精神にのつとり、人道的任務の達成のため活発な運動を展開しています。毎年一回赤十字運動を展開し、赤十字運動の普及、社員組織の強化に務めています。本年も五月一日よりこの運動が展開されます。一戸一人は賛助会員になります。平和を掲げる赤十字運動に御協力願います。

年金の集金日

毎月国民年金の集金については婦人会の方々の大変な、お骨折をいただいておりますが、三十七年度の部落毎の集金日割を毎月左の表のように定め巡回いたしますので、よろしくお願ひいたします。

巡回日	部	落	名
毎月	午前	後	
12日～須田→米満→関原千手堂→上下千田	12日～又富→柵毛→岩川→今泉本台		
13日～笠森→深沢→蕨持（1から）	13日～長南2区→3区		
15日～下豊原→下芝原→上芝原	15日～小生田→地引→給田		
16日～上豊原→中原→上小野田→下小野田	16日～上小沢→宿→峰岸→報恩寺		
17日～堀田→三川→山内→水沼	17日～岩撫→竹林→茗ヶ沢→中之台		
18日～埴生沢→市野々→佐坪（熊野より口路まで）			
19日～古沢→坂本上中下→利根里			

① 矢印の巡回路で巡回します。

② 巡回日までに集金が間に合わない場合はお手数でも役場へ届けて下さい。
 ③ 特別の理由で巡回日を変更する場合は役場からお知らせいたします。

変る木炭規格

包装は紙袋

本町は面積の半分以上が山林によつて占められているので、木炭の製造は盛んであり、規格についての関心も深いものがある。此の度県においては木炭規格を改正して六月一日より実施されることになつた。

今回の改正では「切炭」が加えられ将来は大部分が切炭になるものと思われる。切炭の規格は長さ六厘（約二寸）で、紙袋三疋・ダンボール六疋・カヤ俵三疋を正味量目となつております。

指導講習は去る三月二日より十五日まで佐坪区熊野部落で県林務課職員の指導により、開催され、武拾数名が熱心に講習を受けられた

改修工事にかかる有線放送施設

工費 約六百万円

本町の有線放送の改修工事は昨年末に着工し、三月の年度末までは当初の予定工事計画を上廻る工事を完了し、引つき三十七年度は、改修工費五百七拾万円を予定した改修計画を樹立して改修にかかります。改修工事の内容としては、現在の十回線以上の線路は全部ケーブルを使用しそれ以下は年次計画で銅線にして、遂次鉄線使用されるケーブルの長さは、約一キロメートルで工費は三百四百八拾万円、電柱は耐用年数で百六十万円（電柱は耐用年数

の長いクレオソート注入柱を約二百五拾本で価格は五拾万円程購入する大がかりの改修工事です、放送所は一ヶ所となる。

当初放送所は、三ヶ所設けてありました。これが役場内に集中して一ヶ所に致します。西放送所はすでに三月中旬に移転が終り、東放送所も九月頃までは移転が完了の見込で工事に着手いたしました。現在はすでに施設も老朽化し一部の地域に於ては放送、電話連絡に支障を来たしておりますが、工事が完成すれば設置当初より良くなり放送、電話連絡の合理化が図られる。

又将来電々公社と接続する場合は



写真はオムニカル会

団らん有線放送の使命が最高度に發揮出来、町民の皆さんのがより以上便利になることでしょう。

改修工事を行わなければならぬ理由としては、次の三点が上げられる。

第一 有線放送業務が許可されない。

納税組合補助金 改正される

納税組合補助金 改正される

放送所が一ヶ所でなければ許可されない。以上の理由により改修工事を行いますので加入者の皆さんとの御協力を願いいたします。

有線放送事業を行うには法律により郵政大臣の許可が必要で、今までいかなる施設でも申請すれば五ヶ年の許可がおりたが、昨年より法律の改正により、施設の良いものでなければ許可されなくなつた。

本町の許可是、昭和三十九年五月までで、それまでに改修しなければ許可されなくなるので、三十六年、三十七年、三十八年の三ヶ年間に改修を行う。

第二 電々公社線との接続関係

近年の有線放送の進歩は、めざましいもので、すでに昨年より良い施設が五ヶ所程、電々公社線と接続され良い成績を上げている。

本年も二十ヶ所接続される。

本町に於ても将来は、公社線との接続を考慮して、短期の改修は困難であるので、長期の改修計画により改修する。

本町に於ても将来は、公社線との接続を考慮して、短期の改修は困難であるので、長期の改修計画により改修する。

◎ 田中氏の美挙

利根里的田中利夫氏は学用品にも欠く氣の毒な児童・生徒の為にノート・鉛筆・消ゴムを長南町社会福祉協議会を通じ寄附されました。免角自分本位になり勝ち世相の中であつて進んでこうした助け合いに協力される方があることは、住みよい町の建設に更に拍車がかけられる事でせう。

本町社会福祉協議会では公報紙を通じ町内の皆さんに御披露申し上げます。